

# 地殻変動補正計算サイト 機能説明

## 1. 機能一覧

機能		仕様
補正パラメータファイルダウンロード		測位実施日等の情報をもとに、適切な補正パラメータファイルを選択してダウンロードできる。
補正計算	1点計算	1点毎に補正対象位置を入力または地図上で指定し、測位実施日や計算条件等をもとに、補正計算を行うことで、補正結果が数値と地図で画面上に出力される。
	一括計算	複数の補正対象位置や計算条件等が指定されている入力ファイルをもとに、補正計算を行うことで、補正結果がファイルで出力される。

※補正パラメータファイルダウンロードおよび補正計算は、基準座標系ごとに画面が存在する。

## 2. 機能説明

### 2.1 ダウンロード画面、計算画面共通機能

補正対象の座標値を測位（観測）した日を指定してください。 ①

測位実施日 2020-11-17

ダウンロードするパラメータファイル 自動選択 手動選択

pos2jgd\_202009\_geonetF3.par

◆選択されたパラメータファイル

パラメータファイル名： pos2jgd\_202009\_geonetF3.par Ver.1.0.0  
 適用期間： 2020年09月01日から2020年11月30日まで  
 基準年月日： 2020年04月01日  
 更新年月日： 2020年05月29日  
 補正の対象： geonetF3 に基づく測位結果

ダウンロード

一覧からダウンロード

パラメータファイル	バージョン情報	ファイル容量	適用期間	備考
<a href="#">pos2jgd_202504_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	14B	2025-06-01 ~ 2025-08-31	テスト用 1/4倍メッシュのみ
<a href="#">pos2jgd_202404_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	258B	2024-06-01 ~ 2024-08-31	テスト用 等倍と5倍メッシュ
<a href="#">pos2jgd_202304_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	340B	2023-06-01 ~ 2023-08-31	新フォーマットテスト用2

②

No	機能	機能説明
①	注釈機能	ルーペアイコンにカーソルを合わせると各項目の説明が表示される。
②	上部へ戻る機能	スクロールにより画面下方を閲覧時、本アイコン押下で画面上部へと戻る。

## 2.2 補正パラメータファイルダウンロード

### (1) 条件を指定してダウンロード

地殻変動補正パラメータファイル (geonetF3) ダウンロード

条件を指定してダウンロード

①

■測位実施日

■ダウンロードするパラメータファイル  自動選択  手動選択

②

◆選択されたパラメータファイル

パラメータファイル名: pos2jgd\_202009\_geonetF3.par Ver.1.0.0  
 適用期間: 2020年09月01日から2020年11月30日まで  
 基準年月日: 2020年04月01日  
 更新年月日: 2020年05月29日  
 補正の対象: geonetF3に基づく測位結果

③

一覧からダウンロード

パラメータファイル	バージョン情報	ファイル容量	適用期間	備考
<a href="#">pos2jgd_202504_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	14B	2025-06-01 ~ 2025-08-31	テスト用 1/4倍メッシュのみ
<a href="#">pos2jgd_202404_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	258B	2024-06-01 ~ 2024-08-31	テスト用 等倍と5倍メッシュ

No	機能	機能説明
①	補正パラメータ選択機能	補正パラメータファイルを選択する。 自動選択時は、測位実施日を選択することで、その日付が含まれる適用期間の補正パラメータファイルが自動で選択される。
②	補正パラメータ説明表示機能	選択された補正パラメータファイルのヘッダ情報を表示する。
③	ダウンロード機能	ダウンロードボタンを押下することで、選択されている補正パラメータファイルをダウンロードする。

### (2) 一覧からダウンロード

一覧からダウンロード

パラメータファイル	バージョン情報	ファイル容量	適用期間	備考
<a href="#">pos2jgd_202504_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	14B	2025-06-01 ~ 2025-08-31	テスト用 1/4倍メッシュのみ
<a href="#">pos2jgd_202404_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	258B	2024-06-01 ~ 2024-08-31	テスト用 等倍と5倍メッシュ
<a href="#">pos2jgd_202304_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	340B	2023-06-01 ~ 2023-08-31	新フォーマットテスト用2
<a href="#">pos2jgd_202204_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	340B	2022-06-01 ~ 2022-08-31	新フォーマットテスト用
<a href="#">pos2jgd_202104_geonetF3.par.zip</a>	Ver.1.0.0	340B	2021-06-01 ~ 2021-08-31	テスト用パラメータファイル

No	機能	機能説明
①	ダウンロード機能	補正パラメータファイルのリンクを押下することで、ダウンロードする。

## 2.3 補正計算

### 2.3.1 1点計算

#### (1) 入力機能

地殻変動補正計算(geonetF3) Ver.2.0.0 操作方法 地殻変動補正API

計算条件

① ■補正の内容 Q  
測位結果を国家座標に合わせる

② ■測位実施日 Q  
2020-11-17

③ ■使用するパラメータファイル  
pos2jgd\_202009\_geonetF3.par

補正する座標値

④ ■手動で1点毎に入力して補正 Q ●度分秒 ○度単位 ○平面直角座標 ○地心直交座標

⑤ 緯度 360613.58925 経度 1400516.27815 高さ Q 2.340

■一括補正計算※入力ファイル作成方法 Q

入力ファイルを選択してください。 Browse クリア 補正実行

◆使用するパラメータファイル ⑥  
pos2jgd\_202009\_geonetF3.par Ver.1.0.0

適用期間  
2020年09月01日から2020年11月30日まで

基準年月日 Q  
2020年04月01日

更新年月日 Q  
2020年05月29日

補正の対象 Q  
geonetF3に基づく測位結果



補正の内容：国家座標を測位に合わせる  
手動で一点ごとに入力して補正：『地心直交座標』以外

地殻変動補正計算(geonetF3)

計算条件

■補正の内容 Q  
国家座標を測位に合わせる

■測位実施日 Q  
2020-11-17

■使用するパラメータファイル  
pos2jgd\_202009\_geonetF3.par

補正する座標値

■手動で1点毎に入力して補正 Q ●度分秒 ○度単位 ○平面直角座標 ○地心直交座標

緯度 360613.58925 経度 1400516.27815 高さ Q 2.340

■一括補正計算※入力ファイル作成方法 Q

入力ファイルを選択してください。 Browse クリア 補正実行

◆使用するパラメータファイル ⑦  
pos2jgd\_202009\_geonetF3.par Ver.1.0.0

適用期間  
2020年09月01日から2020年11月30日まで

基準年月日 Q  
2020年04月01日

更新年月日 Q  
2020年05月29日

補正の対象 Q  
geonetF3に基づく測位結果

標準地図



No	機能	機能説明
①	補正内容選択機能	補正の内容を選択する。 ・測位結果を国家座標に合わせる ・国家座標を測位にあわせる
②	測位の実施日選択機能	カレンダーから測位実施日を選択し入力する。
③	補正パラメータ選択機能	測位実施日を選択することで、その日付が含まれる適用期間の補正パラメータファイルが自動で選択される。
④	入力単位選択機能	数値入力の際の単位を選択する。 度分秒、度単位、地心直交座標の間では入力された数値の換算が行われる。
⑤	数値入力機能	緯度・経度・高さ及び座標を数値で入力する。 度分秒、度単位：緯度、経度、高さ 平面直角座標：X座標、Y座標、高さ 地心直交座標：X座標、Y座標、Z座標
⑥	補正パラメータ説明表示機能	選択された補正パラメータファイルのヘッダ情報を表示する。
⑦	緯度経度指定機能(地図)	測位の内容で「国家座標を測位にあわせる」を選択し、手動で1点ごとに入力して補正で「地心直交座標」以外を選択することで表示される。この地図で指定した場所の座標が⑤へ入力される。 地図は切り替えることができる。 ・標準地図 ・淡色地図 ・白地図 ・衛星写真
-	入力値検査機能	入力値に数字以外の不正な内容が入力された状態で計算実行を行った場合、エラーメッセージを表示する。

## (2) 出力機能

地殻変動補正計算(geonetF3) Ver.2.0.0 操作方法 地殻変動補正API

計算条件

計算結果	補正の内容	測位実施日	使用したパラメータファイル
	測位結果を国家座標に合わせる	2020-11-17	pos2jgd_202009_geonetF3.par Ver.1.0.0

① ◆入力した測位結果

入力した緯度 (度分秒) : 360613.58925

入力した経度 (度分秒) : 1400516.27815

入力した高さ (m) : 2.3400

② ◆地図に整合する座標値 (補正結果)

補正後の緯度 (度分秒) : 360613.59503

補正後の経度 (度分秒) : 1400516.26533

補正後の高さ (m) : 2.2749

◆補正量

補正量dB (秒) : 0.00578

補正量dL (秒) : -0.01282

補正量dH (m) : -0.0651

③  補正結果を平面直角座標に換算  補正結果を地心直交座標に換算 系番号 9系 360000. 1395000. ④ 換算

No	機能	機能説明
①	入力値表示機能	計算に使用した入力値を表示する。
②	計算結果表示機能	計算結果(補正後の座標及び補正量)を表示する。
③	計算結果換算機能	計算結果を他の単位へ換算する。 度分秒、度単位→平易面直角座標 or 地心直交座標 平面直角座標 →度分秒、度単位 or 地心直交座標 地心直交座標 →度分秒、度単位 or 平面直角座標
④	計算結果確認機能	計算結果の数値を地図上でマーク表示する。 測位の内容で「国家座標を測位にあわせる」が選択されている場合、表示されない。 地図は切り替えることができる。 ・標準地図 ・淡色地図 ・白地図 ・衛星写真
-	入力値検査機能	入力値に数字以外の不正な内容が入力された状態で計算実行を行った場合、エラーメッセージを表示する。

## 2.3.2 一括計算

地殻変動補正計算(geonetF3) Ver.2.0.0 操作方法 地殻変動補正API

計算条件

■補正の内容  ■測位実施日  ■使用するパラメータファイル

補正する座標値

■手動で1点毎に入力して補正  度分秒  度単位  平面直角座標  地心直交座標

緯度  経度  高さ

■一括補正計算※入力ファイル作成方法

◆使用するパラメータファイル  
pos2jgd\_202009\_geonetF3.par Ver.1.0.0 

No	機能	機能説明
①	入力ファイル選択機能	入力ファイルを選択する。
②	ファイル保存機能	計算結果をファイルに保存する。
-	入力ファイルヘッダ情報検査機能	入力ファイルのヘッダ情報が不正な場合、エラーメッセージを表示する。

## 2.3.3 その他

No	機能	機能説明
①	操作方法表示機能	操作方法説明が別ウィンドウで表示される。
②	地殻変動補正 API 表示機能	地殻変動補正 API 技術資料が別ウィンドウで表示される。
③	計算条件エリア折り畳み機能	計算条件エリアの開閉ができる。
④	入力ファイル作成方法表示機能	入力ファイル作成方法が別ウィンドウで表示される。